

各種審議会等審議結果公表シート

| | |
|-----------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 会議の名称 | 平成28年度第1回中津川市博物館等協議会 |
| 開催日時 | 平成28年8月25日（木）15時30分～17時 |
| 開催場所 | 中津川市鉾物博物館 研修室 |
| 出席者の役職名 | 委員9名 教育長・文化スポーツ部長・鉾物博物館長・苗木遠山史料館長・子ども科学館長・東山魁夷心の旅路館長・鉾物博物館館長補佐・学芸員・文化振興課学芸員3名 |
| 話し合われた内容 (会議録又は 審議概要) | <p>1 協議会委員委嘱、自己紹介</p> <p>2 教育長あいさつ</p> <p>3 協議会役員の選任</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会長 西尾洋昭 ・副会長 山内健治 <p>・協議会の公開について</p> <p>【会長】 本協議会は公開を前提としています。今後は公開ということでしょうか。</p> <p>【委員】 異議なし</p> <p>【会長】 それでは公開ということですのでよろしくお願いいたします。</p> <p>4 報告・協議事項等</p> <p>(1) 各館の現状 各館長より説明</p> <p>(2) 平成28年度文化スポーツ部の方針と重点及び各館の事業計画 部長及び各館長より説明</p> <p>(3) 各館の今後の課題と対策 各館長より説明</p> <p>【質疑】</p> <p>委員</p> <p>子ども科学館で末松安晴先生の顕彰室なんですけれども、なかなか一般の人には難しい内容だと思うんですけども、それをこられた人にわかりやすく、光通信をわかりやすくするような展示物と説明があったらなと思っているんですが</p> <p>会長</p> <p>事務局から意見を言っていた前にも、皆様方から今のご意見について、科学館にいかれた方のほうがいいと思うんですが、いかがでしょうか。</p> |

事務局

実は顕彰室ですけれども、元の形とは今、違ってしましましてリニューアル中ということですので、ご意見のほうお伺いしても、前のイメージしかないかなというふうに思います。顕彰室の説明をさせていただきます。

顕彰室という意味合いからすると、それそのものでもないですし、子ども科学館にあるということからしますと、やっぱり子どもたちに開放して、そういう偉大な先生が地域にいらっしゃって、どんな研究をされたのか、興味をもたれたのはどんなところなのか、そしてそこからいろいろと体験をして、将来自分もそういう風になりたいと、夢を持っていける、そういうことをイメージしています。じゃあ何せ難しいので、私も末松先生のことを一生懸命勉強したんですが、なかなかわからなくて、専門でもないですし、それを子どもたちに何とかわかりやすいようにしていこうということで、とりあえず形としては、今、大体出来上がりましたが、これから充実をしながらですね、それこそ山内先生にも教えていただきながら、こういう風にするとういとか、ああいう風にするとういとかということも教えてもらえて、充実していきたいなと考えています。

ぜひまた皆さんもご覧いただいて、足を運んでいただいて、実際見ていただいて、ご意見をいただけたらなあと思いますので、よろしくお願いします。

会長

ありがとうございました。

事務局

補足ですけれども、今館長が言われたとおりに、子どもたちにわかりやすくするにはどうしたらいいか、ということも教育長さんにもアドバイスをいただきながら考えてまいりました。展示と体験できるコーナーも作りまして、ようするにそのもの自体、先生がやられた研究の基本のところというのは、すごく難しいところなんですけれども、先生がやられた科学に少しでも興味を持っていただけるような形で、子どもたちにとっつきとしてわかっただけのようなことを、やさしいパネルと体験装置等を使いながら、今改修をしているところです。ほとんどできておりますので、今館長が言われたように、皆様方にもご意見をいただきながら、少しでもわかりやすくしていければと思っています。

会長

2人の館長さんからそれぞれお話をいただいたところですが、委員の皆さんいかがでしょうか。

委員

よろしいですか。末松先生が岐阜サマーサイエンススクールで講演をされている内容なんかを聞いたんですけど、たとえば通信の一番原点ですね、昔の、のろしを上げるとか、それからひちゃくでしょうか、それから電信ですね、ツートントンという、電信なんかも含めて、通信はどういう風になってきたかと

いうことを含めながら、やって行くと面白いかなと思います。モールス信号だと今ほとんどモール信号は使わないんですけども、パソコンのなかの通信、それぞれCPU、アスキーコードなど昔やったんですけども、まさにモールス信号と同じような形で電氣的な信号を流しながら通信をするわけですよ。そういう通信の重要性、そういうことも含めて、流れの中で末松先生のやられたことも紹介して行くということは面白いかなと思います。

会長

ありがとうございました。

委員

一つよろしいですか。子ども科学館ですけども、展示とかそういうことじゃなくて、昨年もそうでしたか、雨漏り対策のことが出ておりましたね。これは結局改善されておらんわけですか。

事務局

今年度、屋根を見まして、見ましたら、すごくごみといたしますか、そういうものがすごくたまっておりまして、それを一度清掃しました。清掃したところ、すこし亀裂等が入っておりまして、清掃してある程度水の流れがよくなれば、よくなるかなという形でやったんですけど、やっぱりそういうところがあり、今そこを今度少し補修をすると、言う対策をとりつつあるというところですよ。9月の初めにはできるような形にはなっております。根本的な問題になりますと、相当な予算等が必要となってくるというところで、まずはそういうところから順番にやっていけば、なんとかなるのではないかとということで、今少しやっているところです。それでまた、その結果もしだめだとすると、それこそ根本的な対策ということで、当初予算等にも取り組んで以下ねければいけないかなと思っております。

委員

逆にそれは予算の無駄使いじゃないですか。それをやった結果、でもできなかった。だからやるんじゃないかと、根本的なものが悪ければ、やはりもっと対応すべきじゃないですかね。

事務局

今の所、根本的なところがどこなのかということが

委員

それは業者に頼まなきゃわからん部分もある。そうですね。

事務局

当面の措置といいますか、それこそ落ちてくるものも少しでも防ぐと、いうようなところの中では、そんなに大きなお金ではないんですけども、こられた方がそういうところでは非常に不愉快な思いをされる、ということを防ぐための対策としてやらせております。

委員

これで3代目この話を聞くので、結局何もできていないということですね。

会長

ありがとうございました。今の話のように、根本的なものが必要な可能性もありますので、20年もたちますとね、建物自体が、そういう問題が出てくるわけです。対策のほうまたよろしくお願いします。

委員

失礼します。子どもが夏休みに作品に取り組みます。地域も物を調べてみたり、科学作品を作ってみたり、工作を作ってみたり、この事業報告を見ますと多くの子どもが様々な資料館に、資料を求めに行っております。私も勉強不足で申しわけなかったですが、実は各小学校のほうに、相談に来てもいいよという資料が配布されておりました。ぜひ中学校もすべての史料館で、一枚にさせていただいて、たとえば地域のことを調べたいとか、苗木城のことを調べたい、もしくは科学作品を作りたい、という子は、こういった館のほうに相談に行ってもいいよと、いうことを一枚にして渡してくださると、各学校で作品展の指導を必ずしております。そのときに配布して、そのときに子どもたちが足を運びきっかけになるんじゃないかなと思います。ぜひ、これだけの資料がたくさんありまして、中山道史料館の研修で、中津川の歴史についても非常に書いてあることがわかりましたので、中津川の歴史を調べたいとか、そういう子にも非常にいい館だと実感しました。そのため、こういった夏休みの、7月に入る前ぐらいにやっていただけると、ちょうど計画作りに合致しますので、やっていただけるとか、もしくは4月、5月の市教研のときに一斉に配布して、そこで話をさせていただいて、小学校中学校に資料館の活用を提案すると、いうこともどうかと思いますので、よろしくお願いします。

会長

ありがとうございました。ご意見ないですか。

委員

私は今聞いた館の中で、苗木遠山史料館が苦慮しておられるんだと、いうことを思って聞かせてもらいました。特にトイレの問題や入館者が多くなったことによる、観光施設のほうとの連携ですね、そういったものも模索していかなければならないと書いてあります。その辺のところを具体的にですね、ちょっともし案があれば、お聞かせ願えるとありがたいんですけど。

事務局

遠山史料館につきましては、ほんとに急激に人数が増えたと、言うこともありましたり、先ほどいいましたが、月曜日、休館日にこられるということもあります。お城のほうにはトイレがありますけれど、そこまであがっていけない人をおりまして、そこらへんは観光課のほうとも相談をしておりますけれど、なかなか新たに、土地自体もあそこでいいますとそんなに広くない、ということもありまして、どういうところがいいのかということも検討をしております。使われない民家のところを借りるということも含めて、検討しておる最中ですので、こういうふうにします、ということは今ちょっと決まっておらない

段階です。

委員

後もう一点、観光客に対する案内とかですね、土産品とかですね、そういった点については何か構想はお持ちでしょうか。

事務局

運営品につきましては、もともとその史料館自体の作り、体制といいますか内容につきましては、売店とか、ショップが入るようなつくりをしておるわけではございません。ですので、そこの中で売るといというようなことは、非常に難しいところがあります。そういうものを想定してなく作られているところがあります。いろんな形、そうなるの外でみやげ物やとかいというようなことはあります。いろんなところで協賛してみやげ物を考えて行くということを、観光課のほうとかまち協のほうとか、でておりますけれど、実際にそういう体制、設備を作るには、すこし、そこまで順次できるのかどうかというところがありまして、なかなか今の時点では難しいところがあります。友の会のほうの事業としまして、委託的な販売等を若干やっております、友の会のほうを通して、そういうものも売るといところは、若干は出ております。大きくこれをしていくんだということとしては、ハード的なものが非常に大きいところがあります。

委員

観光的なところは観光に任せながら、少しPRができれば、そういう体制ができれば、外の売店でもですねいいなというふうに思いました。

会長

ありがとうございました。そのほか委員の皆さん。

委員

一つよろしいですか。今日中山道史料館の館長さん見えてませんけれど、展示物で、いろいろ明治の頭とか、江戸からの終わりからとかやってみえるわけですけど、ここにも近世、近代という言葉が使っています。いわゆる、明治から大正ぐらいにかけて、昭和の初めですね、中津川における、たとえば、生糸の産地であったわけですね、中津川は。で全国的な規模から観ても、全国の10指にはいるぐらいの規模の工場がありました。そういったものが中山道を通じて横浜まで運んで、基本的には米国に買ってもらったというのがまあ実情だったと思います。そういったとこの歴史が一度もたぶんなかったと思われまますし、そういったものをもう少し。たまたま、私事で申し訳ないですけど、うちのほうで資料としては、非常にいい資料が全部実は、保存はされております。私自体は、中津川に出さなかった理由も、実はありまして、この資料は横浜に開港資料館というものがございまして、すでにそこには資料はすべて行っております。行って全部研究をしていただきました。その研究員の方も何度か足を運ばれて、資料、現物を全部出しまして、きれいに整理をしていただいて、そういった歴史を、私もそういったことをやっていただいて初めて中身も

わかってきましたので、まあそういう機会がありますれば、また一度お見せしたいなということも考えております。ただ、出さなかった理由はいろいろありますので、それはこんなとこでいうことではないのです。そんなような研究があれば、もし発表の場があればまた考えさせていただきます。

会長

ありがとうございます。今のご意見は、各館だけじゃなくて、中津の歴史、江戸末から明治の初めにかけて、新勝社、勝野製糸も含めた中津の重要産業にかかるお話をいただいた、ご意見をいただいたと思うんですが。

委員

先生、それ新勝社じゃなくて、「しんしょうしゃ」それが正式です。

会長

ありがとうございました。ほかにいかがでしょうか。

委員

質問だけ。遠山史料館なんですけど、利用者ってのがかなり増えてまして、海外の利用者の方ってのは、大体どれぐらいの割合でいらっしゃるのかなと。

事務局

やはり海外の方ってのは、本当に数えるほどです。がパンフレットに苗木城がセットになっておりまして、それを元にですね、最近欧米系の方ですね、ちょくちょくいらっしゃいます。でもまだまだたくさん来ていただいて、先ほどお話したような、中津高校の生徒さんが活躍できるほど、呼んでいただければありがたいなと思っています。

会長

今後の方向性、より幅の広いこの国際化の時代として大切なご意見をいただきました。皆さんいかがでしょうか。

委員

岐阜サマーサイエンススクールというのがありまして、この館も、鉱物博物館もですね、協力いただいております。そのなかで長いことやっていると、そのスクール生の中から、逆に先生役になってくれたり、あるいはボランティアにきてくれたり、そういう生徒も出てきましたですね。あるいはまた、先生になって戻ってきたお子さんも見える。ですから今学校との連携をそれぞれの館がやったださっておりますけれど、そういったようなことを今後も重視していただくとともに、授業の中でですね、中学生をボランティアでもっと使っていただくというようなこともやった時期もありました。それはそれで使うとなると大変なんですけれども、ゆくゆく学び生かす市民ということにつながってこようかと思っておりますので、手間がかかるかと思いますが、今ここに書いてある、人材をどう育成するのかということで、どの館もうたわれておりますけれども、学校教育それからあとは、ボランティアができるような、子どもたちへの投げかけ、中・高校生ぐらいですね、そういったものを構想していただければ、また活性化してくるんじゃないかと思っておりますので、よろしくお願いします。

会長

ありがとうございます。

委員

いいですか。それに関しまして、恵那でやった青少年のための科学の祭典というフェスティバルがあるんですけども、この中でNPOのあそぼというのが、民間の人が割りと熱心な、すごく活動の知識があり、中心になっていただいているところがあるんですよ。なかなかそういう先生以外のところで、そういうことに興味を持ってくれるのは珍しいことなんですよ。わりと普通の人の方が分たちでやろうということがあろうということが面白いと思うんで、ひとつ参考にしたいなと思っているんですけども。

会長

ありがとうございます。事務局のほうから今で多様なご意見について、お考えがもしあれば、伺いたい。

事務局

私も博物館というものが、博物館等類似施設も含めまして、教育的な施設であると、いうことは重々承知をしております。ですので学校との、原先生がおっしゃいましたように、学校との連携は非常に大切なことであり、子供さんたちがこういうところに来て、感動を覚えたり、というかそういうことが次につながって行くところだということで、中学生等のボランティアのお話も伺いましたので、できるところがありましたら、いろいろと御協力させていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

会長

ありがとうございました。事務局の方から5時をめぐらしたらどうだろうと伺ってて、時計を見ますと地被近づいてきているわけですが、ほかにご意見ありましたお願いします。

それでは大変ありがとうございました。司会のまずさから、十分なご意見をいただかないまま閉じるかもしれませんが、貴重なお考え、ご意見、方向性を示していただきまして、課題もうかがうことができたと思っております。

それでは、ここで閉じさせていただいてもよろしいですかね。

ありがとうございました。そのほかにそれでもということがありましたら、その他、今までの方針重点あるいは対策等含めまして出すね、そのほかありましたらお願いします。

はい、じゃあないようですので、若干予定より早いところがいいということで、この会、第1回の中津川市博物館等協議会を閉じさせていただきます。

| | |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 会議資料 | <ul style="list-style-type: none">・各館の現状・平成28年度分スポーツ部の方針と重点及び各館の事業計画・各館の今後の課題と対策 |
| 管部課 | 中津川市鉱物博物館 |